

大会名称: 第9回 東北大学バスケットボールリーグ

開催場所: 東北学院大学泉キャンパス体育館

試合区分: No. 12A 1部 2次リーグ コミッショナー: 佐々木 桂二

期 日: 2008.10.12 主審: 片寄 達

開始時間: 14:30 副審: 平林 達哉

終了時間:

東北学院大	○ 84	21 -st1- 17	● 73	富士大
		28 -2nd- 14		
#N/A		19 -3rd- 19		#N/A
		16 -4th- 23		
		-OT1-		
		-OT2-		
		-OT3-		

東北学院大学

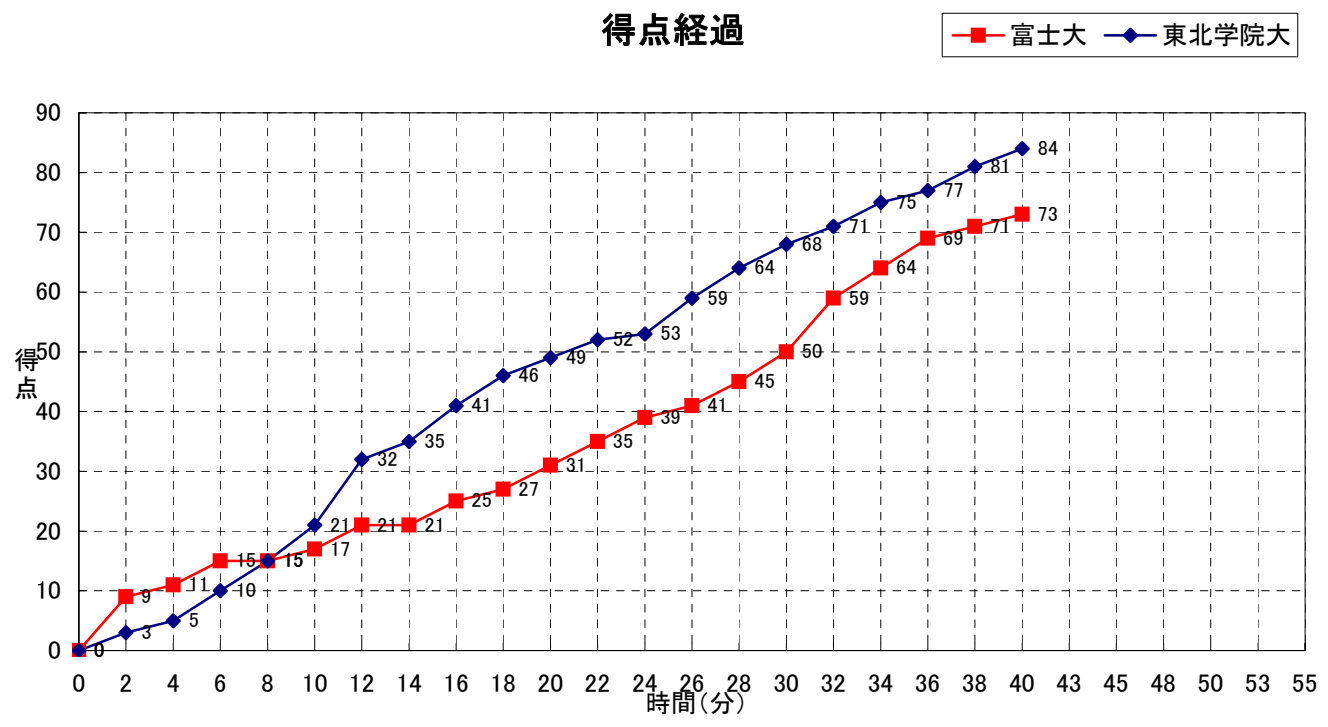
No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN	
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT						
8	*	須田 祥任	6	0	1	3	6	0	0	2	0	0	0	0	9	0	0	0	
1		長津 雄太	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
2		西尾 優人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
4	*	鈴木 航	17	1	8	6	12	2	2	3	1	2	3	0	2	0	0	0	
9		中里 大	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
11	*	関野 尚也	35	5	10	8	15	4	5	2	1	1	2	0	1	0	0	0	
12		神尾 隼人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
13		武田 剛	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
25		細野 秀行	12	2	3	3	6	0	2	2	2	3	5	0	2	0	0	0	
31		小辻 和也	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
33		佐藤 光	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
34		佐藤 正也	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
35		大石 真	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
42	*	柴田 貴浩	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
52	*	岡崎 俊	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
#N/A																			
合計			84	12	31	21	45	6	11	11	10	14	24	0	14	0	0	0	0:00
				38.7%		46.7%		54.5%											

富士大学

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN	
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT						
10	*	目時 渡	4	0	0	2	7	0	0	2	0	3	3	0	5	0	0	0	
2		田口 成浩	20	0	4	8	11	4	4	3	3	7	10	0	1	0	0	0	
3		小山 秀人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
4		小嶋 力	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
6		崔 接鉄	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
8		渡辺 謙治	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
9	*	金 相赫	8	2	8	1	1	0	0	3	0	3	3	0	0	0	0	0	
11		富樫 直大	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
14		伊藤 誠太	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
15		横野 智康	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
16	*	佐藤 一幸	4	0	0	2	2	0	0	4	1	2	3	0	0	0	0	0	
17	*	佐藤 翔太	23	0	1	11	16	1	1	3	1	0	1	0	1	0	0	0	
29	*	中村 謙一	14	1	2	5	11	1	2	1	0	2	2	0	2	0	0	0	
31		草薨 桂	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		永洞 衛憲	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
###																			
#N/A																			
合計			73	3	15	29	48	6	7	16	11	20	31	0	9	0	0	0	0:00
				20.0%		60.4%		85.7%											

PST: ポイント M: 成功 A: 試投 %: シュート率 FG: フィールドゴール 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール OR: オフェンスリバウンド DR: ディフェンスリバウンド TOT: トータルリバウンド TO: ターンオーバー AS: アシスト ST: スティール BS: ブロックショット MIN: 出場時間 S: スターター OT: 延長

得点経過



ゲームレポート

まとめ

序盤、両チームとも譲らずシーソーゲームとなる。前半を終えた時点で東北学院大が有利に見えたが、富士大もブロックショットからの速攻を量産し、差をじわじわと縮める。しかし、最後は学院大が73-84で下し、2次リーグを制した。

第1P

両チームとも、マンツーマンからスタートした。富士大#8金のスリーポイントから試合が動き始めた。富士大はオフェンスリバウンドを取り、それをうまく得点につなげる。学院大も負けじと#11関野のドライブや#42柴田のスリーポイントが決まりだす。両チームとも1本1本確実に決め、シーソーゲームが続く。17-21と学院大が4点リードで終わる。

第2P

出だし、富士大はゾーンディフェンス、学院大は変わらずマンツーマンで始まる。学院大は#11関野を筆頭にシュートを決め、得点を重ねていく。点差を縮めたい富士大学はオフェンスリバウンドからのセカンドシュートや#17中村の鋭いドライブシュートで点数を重ねるものの学院大のディフェンスにリズムを崩されミスが目立ってしまった。31-49と学院大がリードしたまま前半終了。

第3P

後半が始まり、なかなか調子が出ない東北学院大に、富士大学は速い攻めの展開からゴールを狙い確実にシュートを決めてくる。しかし、学院大#11のシュートは止まらず前半の調子を取り戻しリードを譲らない。富士大学は#10目時からのアシストで得点を重ねていくが追い付くことができないまま、50-68で学院大がリードし最終ピリオドを迎える。

第4P

何とか逆転したい富士大は、積極的にディフェンスリバウンドに絡み速攻から得点を決め点差を縮めてくる。試合は徐々に富士大ペースに、残り6分、東北学院大はたまたまずタイムアウトを取り立て直そう